

2022年度アダプトプログラム助成団体に選出

私たちは京都府乙訓土木事務所と府道・伏見柳谷高槻線の環境美化活動＝「さわやかボランティアロード」契約を締結し、昨年より環境美化活動を続けています。市民と行政の協働による、まち美化手法である「アダプト・プログラム」が普及・推進されています。

乙訓土木事務所より、アダプト活動を強力に推進している当会に対し「アダプト・プログラム助成制度」があり、申請してはとの情報提供があった。当会で乙訓土木事務所の推薦も取り付け申請したところ、初の申請で助成を受けることとなりました。

全国的に、市民と行政の協働によるまちの美化手法である「アダプト・プログラム」の普及、推進に取り組んでいます。海洋ごみ問題が喫緊の課題ですが、海洋・海浜・河川流域だけでなく、道路・公園・緑地等すべての場所で行われるアダプト活動が、広く国民参加を進める際の一つの有効なツールとなりうると考えられており、この制度では、清掃活動及びポイ捨て防止啓発活動に必要な諸費用を助成します。

アダプト(ADOPT)とは英語で「〇〇を養子にする」の意味で、一定区画の公共の場所を養子に見立てて市民がわかるように愛情を持って面倒を見、(＝清掃美化を行う)行政がこれを支援します。市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップの下で美化を進めます。

2022年度の応募団体数は全国から168団体で、助成団体数は33団体と少なく、助成率は19.6%でした。当会はまだ乙訓土木事務所と「さわやかボランティアロード」契約を締結して1年未満ですが、活動の内容と動きが全国的にも目立って助成金を得ることとなりました。日ごろの活動の成果です。



～ 10月前半行事予定 ～

- 10月1日(土) 長岡京市50周年記念式典(記念文化会館)
当会表彰・・・林・田中会員参加
定例作業日 西山古道・陽光桜苑の整備その他
- 10日(月) 定例作業日
- 13日(木) 事務局会議
- 14日(金) スモークチーズ製造

* サポセンフェスタが10月23日(日) JR長岡京駅前のバンビオ広場で開催されます。当会からはスモークチーズを販売します。運営面を含めて多くの会員の皆さんの協力を求めますのでよろしくお願いいたします。

(当会のHP) <http://kodou.1jimdo.com>
(FACEBOOK) <https://facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>

木村嘉男会員逝去



木村会員は9月5日肺炎のためなくなりました。享年88歳。

当会が2008年2月17日の創立時からのメンバーで最年長会員として、今日まで理事としてご活躍いただきました。

当初から総合ガイド事業グループの責任者として、年3回開催のJRふれあいハイキングの窓口としてJRと40回にわたり交渉やガイドをするための資料作りに貢献いただきました。

またKOMOネット通信には2012.1.15より「乙訓の旧蹟シリーズ」を連載、大山崎地域を担当執筆、これが「京おとくにのかくれた名所旧蹟ガイドブック」となって発行されました。

当会の三部作「京都西山古道を歩こう」「京おとくにの西山トレッキングマップ」「京おとくにのかくれた名所旧蹟ガイドブック」のいずれにも関与いただきました。

当会の10周年記念誌「10年のあゆみ」発行の際には表紙絵を依頼し、柳谷観音楊谷寺は木村さんの手によるものです。

また会員に対しては青春18きっぷをこよなく愛し、ガイドとして会員と共に多くの山城を訪ねました。高取城跡・小谷城・備中松山城・竹田城址・岩村城・越前城巡り・郡上八幡・賤ヶ岳・伊賀上野城・元伊勢神宮・鬼が城・淡路島日本最古の神社等木村さんいなくては訪問できなかったお城や神社を数多く訪ねました。皆さん思い出して見てください。

今年4月のお花見ハイキングで柳谷観音の案内が最後のガイドとなりました。

木村さんの数々のご活躍をこうして振り返り

ますと、大きな力ががぼっかりと抜けた感じがいたします。残された私たちが一つになって前進させていくことが木村さんへのお礼の活動となるでしょう。木村さん本当に長期間私達を支えていただき、ご支援に心から感謝しお礼申し上げます。



これからは天国から私達をお見守りください。
中山秀亞

11月5日(土) アジサイ植樹会開催
現在サポセンにて参加会員募集中です!